

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和3年8月5日(2021.8.5)

【公開番号】特開2021-93204(P2021-93204A)

【公開日】令和3年6月17日(2021.6.17)

【年通号数】公開・登録公報2021-027

【出願番号】特願2021-32657(P2021-32657)

【国際特許分類】

G 07 G	1/12	(2006.01)
G 07 G	1/00	(2006.01)
G 07 G	1/01	(2006.01)
G 07 D	11/24	(2019.01)
G 07 D	11/245	(2019.01)
G 07 D	11/50	(2019.01)
G 07 D	3/00	(2006.01)

【F I】

G 07 G	1/12	3 2 1 H
G 07 G	1/00	3 3 1 B
G 07 G	1/01	3 0 1 E
G 07 D	11/24	1 0 1
G 07 D	11/245	
G 07 D	11/50	
G 07 D	11/50	1 0 1
G 07 D	3/00	C

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月23日(2021.6.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも精算処理を実行可能な複数の精算装置と、監視装置とを含むPOSシステムにおいて、

前記監視装置は、

複数の前記精算装置の夫々の精算状況を表示可能な表示手段と、

1以上の前記精算装置に精算業務処理を実行させる実行指示を受け付ける指示受付手段と、

前記指示受付手段が受け付けた前記実行指示に基づいて、1以上の前記精算装置における前記精算業務処理の実行を制御する制御手段と

を備え、

前記表示手段は、

前記実行指示を受け付けた前記精算装置について、店員の作業が必要な状態になった場合には店員の作業が必要な状態である旨の表示態様で表示することを特徴とするPOSシステム。

【請求項2】

前記表示手段は、

前記実行指示を受け付けた前記精算装置について、店員に対するメッセージを表示することを特徴とする請求項1に記載のPOSシステム。

【請求項3】

少なくとも精算処理を実行可能な複数の精算装置を含むPOSシステムにおいて前記精算装置を監視する監視装置であって、

複数の前記精算装置の夫々の精算状況を表示可能な表示手段と、

1以上の前記精算装置に精算業務処理を実行させる実行指示を受け付ける指示受付手段と、

前記指示受付手段が受け付けた前記実行指示に基づいて、1以上の前記精算装置における前記精算業務処理の実行を制御する制御手段と

を備え、

前記表示手段は、

前記実行指示を受け付けた前記精算装置について、店員の作業が必要な状態になった場合には店員の作業が必要な状態である旨の表示態様で表示することを特徴とする監視装置。

【請求項4】

少なくとも精算処理を実行可能な複数の精算装置を含むPOSシステムにおいて前記精算装置を監視する監視装置としてコンピュータを機能させるプログラムであって、

前記コンピュータを、

複数の前記精算装置の夫々の精算状況を表示可能な表示手段、

1以上の前記精算装置に精算業務処理を実行させる実行指示を受け付ける指示受付手段、

前記指示受付手段が受け付けた前記実行指示に基づいて、1以上の前記精算装置における前記精算業務処理の実行を制御する制御手段

として機能させ、

前記表示手段は、

前記実行指示を受け付けた前記精算装置について、店員の作業が必要な状態になった場合には店員の作業が必要な状態である旨の表示態様で表示することを特徴とするプログラム。

【請求項5】

少なくとも精算処理を実行可能な複数の精算装置を含むPOSシステムにおいて前記精算装置を監視する監視装置における監視方法であって、

複数の前記精算装置の夫々の精算状況を表示可能な表示ステップと、

1以上の前記精算装置に精算業務処理を実行させる実行指示を受け付ける指示受付ステップと、

前記指示受付ステップにて受け付けた前記実行指示に基づいて、1以上の前記精算装置における前記精算業務処理の実行を制御する制御ステップと

を含み、

前記表示ステップは、

前記指示受付ステップにて前記実行指示を受け付けた前記精算装置について、店員の作業が必要な状態になった場合には店員の作業が必要な状態である旨の表示態様で表示することを特徴とする監視方法。